

○遠野 繁殖馬のルーキー達

遠野馬の里に、今年繁殖生活をスタートさせる新種牡馬1頭と牝馬3頭が入厩しています。馬の里では3月下旬から種付け業務を開始。今号では遠野馬の里に繋養されている繁殖馬のルーキー達をご紹介します。



新種牡馬ブレイク・アックスの当歳時(2022年9月 馬の里にて)

○遠野生まれの新種牡馬



海外から輸入された凍結精液によって2022年6月に遠野で生まれたブレイク・アックスが今年種牡馬としてデビューします。父はフランス産のセル・フランセで、160cmの障害グランプリクラスで活躍し、障害飛越競技最高峰の種牡馬といわれるケブラチョ・セミリー(QUEBRACHO SEMILLY)、母のラヴィアンジュはオルデンブルグのラバノとKWPNのヴィッテルの間に生まれた遠野産の日本スポーツホース種。今年3歳になる新種牡馬に期待です。 写真左 ブレイク・アックス(2025年2月 馬の里にて)

○繁殖牝馬たち

オリンピックが騎乗して総合馬術で活躍した外国産の牝馬2頭が競技生活を終えて遠野馬の里で繁殖入り、そして遠野の血統を受け継ぐ若い牝馬も故郷へ戻ってきました。ともに母になる準備中です。



タリヨランクルーズ(牝17)

アイリッシュスポーツホース

父 VRIEND 母 TULLYORAN



ペニーグランツ(牝14)

スウェディッシュウォームブラッド

父 HIP HOP 母 PEARL DE REVEL



ラバノサクラ(牝8)

日本スポーツホース種

父 ラバノ 母 ヴァリサクラ

遠野馬通信

馬産地遠野とホースマンを結ぶ
情報誌

No.101

2025年4月1日